

2011.12.22(木)

議長：三回生 下河邊悠史

文責：二回生 杉浦直人

代議員総会議事録

<会議内容> 代議員制度について再考(参考資料『本日は代議員制度について再考します』)

【代議員制度の前提】

○代議員の役割

- ・各コースの学生の意見を聞き、まとめる
- ・総会に出席する
 - 月に一度、1～2時間程度
- ・各学年の担当
 - 新歓キャンプ担当、学園祭担当、学生作品展担当、卒業作品展担当

○現代議員の任期は2012年3月まで

議題 【次年度の代議員の役割】

案(1) 例年通り代議員が各学年の役割を担当する

案(2) 例年通り代議員が各学年の役割を担当するが、代議員の一人あたりの負担を軽減するために、原則各コース各学年毎の代議員を2名に増やす。

案(3) 各学年の役割を別組織として立ち上げる

<意見>

- ・(2)に関して、複数人にしたとして必ずしも負担が軽減されるとは限らないのでは
- ・(2)に関して、代議員を選出するときにコース全員に詳しい説明をした後に選出するのであれば負担は減るのではないか
- ・(3)に関して、別に人員を集めるとして全学科に情報が行き渡るのか
- ・学園祭の予算は学生会費の大部分を使用するので、別組織に任せるのではなく、その配分を決める代議員が最後まで責任を持つべき

多数決の結果、案(1)の『例年通り代議員が各学年の役割を担当する』ことに決定しました。

議題 【総会での議題に対する姿勢】

案(1) 議題を再考し、最終決定する場合(今年度と同じ)

案(2) 議題の審議はせず、最終的な決定のみをする場

<意見>

・これまで各学科で話し合いをした後議会で決定していたが、(2)の場合は議員だけで決定することになるのか。

多数決の結果、案(1)の『議題を再考し、最終決定する場』に決定しました

議題 【総会に出席すべき人数(出席者の役割)】

案(1) 例年通り全学年全学科全コースの代議員が出席する

案(2) 総会規模(人数)を縮小し、コア会議のような議会制度にする

案(3) 全学年、全学科全コースの代議員が出席するが、総会を円滑に進めるために各学年から一名ずつ議長のサポートを選出する(各学年の代表者という意味ではない)

会議をスムーズに行うために人数を変えるのか、今の状況をよりよくする方法にするかを重視しながら審議しました。

多数決の結果、案(3)の『全学年、全学科全コースの代議員が出席するが、総会を円滑に進めるために各学年から一名ずつ議長のサポートを選出する』ことに決定しました。

議題 【議題の取り扱い方】

案(1) 例年通り総会で意見を交わし、審議する

案(2) 議題毎に人数を分けて審議する

多数決の結果、案(1)の『例年通り総会で意見を交わし、審議する』ことに決定しました。

議題 【次期代議員の選出方法について】

案(1) 例年通り、前年度代議員と学科教員が相談し選出

案(2) 前年度代議員と各コースの学生が主体となって選出

この議題については話し合いの結果、『選出方法は立候補制とし、立候補者がいない場合は、各コースで協議して決める』ことに決定しました。

議題 【引き継ぎ方法(時期や内容、必要性など)の確認】

本年度の代議員が担当した新歓キャンプ、学園祭、学生作品展、卒業作品展の引き継ぎについての確認が行われました。

1、総会の引継ぎ方法

選出された新代議員と前年度議員が合同で総会に出席する

2、新歓キャンプ

前年度代議員代表が次年度代議員代表へ引継ぎをする

引継ぎは後期からでも間に合うと思われる

3、学園祭

ゲストのオファーなど、時間を有する準備が必要なため、遅くとも4~5月から具体

的な引き継ぎや部署分けが必要と思われる

4、学生作品展

学園祭と同時期に開催されるため、学園祭担当との綿密な打ち合わせが必要

5、卒業制作展

現 4 回生又は、現 3 回生のサポートメンバーが次年度卒展担当者（現 3 回生）と協力する

議題 【次年度代議員の選出時期】

案（１）昨年と同じく 1 月

案（２）3 月

2012 年度の新代議員の選出時期について話し合いました。この選出時期とは新代議員、前年度代議員が合同で初めて総会に出席する月となります。

多数決の結果、選出時期は案（１）の『昨年と同じく 1 月』となりました。

議題 【議長（三回生 下河邊悠史）からの提案】

議長から今回決定した議題 ～ までの事項を 2 年間継続していきたいという提案がありました。

代議員制度がまだ不安定な状態で毎年度末に見直してはいつまでたっても代議員制度に対する『学生の慣れ』が出てこないのでは、一度 1～4 回生までが代議員という存在に慣れるまで様子を見てみては、という議長の提案でした。

< 意見 >

・ 今回の投票で、圧倒的多数で決まったことは見直さなくてもいいが、様々な意見が出た議題に関しては来年も見直すべきではないか。

・ まだ代議員制度が不安定な状態なので、見直しや改善は必要なのではないか。

意見の交換を行った結果 2012 年度末にも制度の見直しを行うことに決定しました。

< 次回総会 >

1 月 26 日 木曜日 18 : 00 ~ NA301